

宮崎労働基準協会報

全員で目をかけ声かけ意識して 目指そう安全・健康職場



全社員で共有!!
情報は、
企業のエネルギー!!



宮崎県庁本館(1932年建立) 青い空光ゆたかに〜♪今年、置県140年の節目を迎えた本県。とおい歴史をしのびつつ〜♪わが郷土の歩みをサクッと振り返ると▶1871(明治4)年:明治政府の「廃藩置県」により日向国は廃止され、更に「府県統合」により美々津・都城の2県に再編⇒'73(同6)年:2県が統合され初期宮崎県誕生(県勢は中々進展せず)⇒'76(同9)年:鹿児島県に併合⇒'77(同10)年:西南戦争に巻き込まれ、半年以上に及ぶ戦いの末、疲弊。次第に分県を求める声が高まる⇒'80(同13)年:川越進翁(宮崎市清武町出身、当時鹿児島県議)ら有志は分県運動に奔走⇒'83(同16)年:本県の再置が実現◀県では一般向けの「県庁見学ツアー」を実施しています。♪…実は2代目の「宮崎県民歌」より引用

9月は全国労働衛生週間準備期間です!

《令和5年度全国衛生週間スローガン》

目指そうよ二刀流 こころとからだの健康職場



目次 CONTENTS

- 宮崎県産業安全衛生大会開催のお知らせ(速報) 2
- 全国労働衛生週間 3
- 労働衛生の現状と対策 4
- 令和4年度の総合労働相談の状況 5
- 労働安全衛生法に基づく免許試験日程 6
- テールゲートリフターに係る「特別教育」等の開催について 7
- 都城・小林地区 及び日南地区「安全衛生推進会」開催のお知らせほか 7
- 講習のご案内 8

サボテン

料理番組を見るのが子どもの頃から好きで、「キューピー3分クッキング」は夏休み中の楽しみだった。大学生になると「きょうの料理」の番組テキストを買って視聴していた。今でもテキストを買って「きょうの料理」を見ている。

最近、「365日の献立日記」という番組を見るようになった。随筆を読むような料理番組だと思いついて入っている。沢村貞子さんが26年半ノートに書き留めた献立を、フードコーディネーターの飯島奈美さんが料理する5分間の番組である。貞子さんのノートには献立とその主な具材が書いてある。ただし、作り方は書かれていない。飯島さんは貞子さんが料理をする過程に思いを巡らし、「貞子さんの作った献立」を再現する。

「茶碗蒸し」の放送回では、鯉節を削り一番出汁をとるところから調理が始まる。竹で編んだせいろの蓋に布巾を取り付ける。過程のひとつひとつが美しい。出汁を取るときに白いさらしですこす過程には清潔感が漂う。せいろの蓋の布巾の取り付けは手間を惜しまない人柄を想起させる。(水滴で茶碗蒸しに「す」が出来ないようにする工夫なのだという野暮な解説はない。)完成した「茶碗蒸し」を観ていると貞子さんの人となりを感じる思いに至る。

料理番組は、調理が段取り通りに進行していき観ていて小気味いい。匂いまで感じる事が出来たら更に素敵だ。将来に期待をし

昭和の名脇役
おてい(貞)ちゃん



+ 安心安全な職場づくりを目指して



令和5年度 宮崎県

産業安全衛生大会

in 宮崎市佐土原総合文化センター

2023 11/15 水

13:30~15:30 (12:30受付開始)

参加無料

危ないよ声を掛け合い安全確認
つなぐ言葉でつながる明日

主催 宮崎県労働災害防止団体等連絡協議会

(公社)宮崎労働基準協会/建設業労働災害防止協会宮崎県支部/
 林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部/陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮崎県支部/
 (公社)建設荷役車両安全技術協会宮崎県支部/(独)宮崎産業保健総合支援センター

後援 宮崎労働局/管下各労働基準監督署/宮崎県/宮崎市/県下労働団体/使用者4団体



感染症拡大防止にご協力ください。

発熱がない場合でも、風邪の症状など体調不良の方は、
ご来場をお控えください。



宮崎市佐土原町下田島20527-4 ※JR佐土原駅から徒歩5分

お問い合わせ先/大会事務局(宮崎労働基準協会) Tel.0985-25-1853



令和5年
第74回

全国労働衛生週間

10月1日(日)～7日(土) [準備期間:9月1日(金)～30日(土)]

全国労働衛生週間スローガン

目指そうよ二刀流 ころろとからだの健康職場

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をおねがいします！

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

準備期間（9月1日～30日）に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょ！

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場における転倒・腰痛災害の予防対策
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保
- 小規模事業場における産業保健活動の充実
- 女性の健康課題への取組



過重労働による健康障害防止



転倒・腰痛災害の予防



転倒・腰痛予防のための
「いきいき健康体操」



動画



解説書

高齢労働者の健康づくり



高齢労働者の安全対策

全国労働衛生週間（10月1日～7日）に実施する事項

- 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚及びスローガン等の掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者等の表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事等の実施



労働衛生に関する講習会等の実施



労働衛生の現状と対策

一般定期健康診断実施状況

一般定期健康診断における有所見率の推移



宮崎県内（事業場規模50人以上）の一般定期健康診断の有所見率は、近年、上昇傾向にありましたが、令和4年については前年を下回る56.17%となり、かつ、全国平均の58.50%も下回る結果となりました。

健康診断項目別の有所見率は、高い順から、血中脂質29.12%、肝機能16.75%、血圧14.73%となっており、いずれの項目も前年を下回りました。

脳・心臓疾患との関連が高い「血圧」・「血中脂質」については、保健指導、健康教育、運動指導等を通じて、有所見項目の改善を図るとともに症状に応じた就業上の措置を講じることが求められます。

労働衛生関係助成金のご案内

1. 団体経由産業保健活動推進助成金

事業主団体等が傘下の中小企業等に対して、医師等による健康診断結果の意見聴取やストレスチェック後の職場環境改善支援等の産業保健サービスを提供するために産業医等と契約した場合、その活動費用の80%（上限100万円）が助成されます。

(1) 対象となる団体

- ① 事業主団体（中小企業主の占める割合が1/2を超えている等の一定の要件を満たす団体等）
- ② 労災保険の特別加入団体（一定の要件を満たす団体）

(2) 対象となるサービス

- ① 医師、歯科医師による健康診断結果の意見聴取
- ② 医師、歯科医師による保健指導
- ③ 医師による面接指導・意見聴取
- ④ 医師、保健師、看護師等による健康相談対応
- ⑤ 治療と仕事の両立支援
- ⑥ 医師、保健師、看護師等による職場環境改善支援
- ⑦ 医師、保健師、看護師等による健康教育研修、産業保健に関する周知啓発



申請方法

(3) 実施計画受付締切

第3次募集（令和5年8月1日～令和5年9月29日）

(4) 申請・相談窓口

労働者健康安全機構労働者医療・産業保健部産業保健業務指導課
(TEL:0570-78-3046)

2. フィットテスト機器購入補助金

令和6年4月から、作業環境測定の結果が「第三管理区分」から改善することが困難な作業場所がある事業場に対する措置が強化され、呼吸用保護具が適切に装着されているかを確認するためのフィットテストの実施が義務付けられることとなったことから、この義務化を控え定性フィットテスト測定キットの購入のための補助金が新設されました。

(1) 補助金額

定性的フィットテスト測定キット購入費の1/2（上限2万5千円）
※購入補助は、1事業場につき1セットのみ

(2) 補助金公募期間

第2期公募（令和5年10月1日～令和5年11月15日）

(3) 申請・相談窓口

（公社）全国労働衛生団体連合会
フィットテスト測定機器購入補助金担当（TEL:03-6453-9969）



申請方法

石綿障害防止規則の改正について（事前調査者資格）

令和5年10月から、建築物の解体工事等の事前調査については、一定の資格を有する者が実施する必要があります。

建築物の事前調査を実施することができる者

- ① 特定建築物石綿含有建材調査者
- ② 一般建築物石綿含有建材調査者
- ③ 一戸建て等石綿含有建材調査者
- ④ 令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者



ポータルサイト

※③は、一戸建て住宅・共同住宅の内部に限定されます。

騒音障害防止ガイドラインの改訂について

ガイドライン改訂の主なポイント

1. 騒音障害防止対策の管理者の選任を追加

管理者を選任し、組織的にガイドラインに基づく対策を実施しましょう。

2. 騒音レベルの新しい測定方法（個人ばく露測定と推計）の追加

3. 聴覚保護具の選定基準の明示

JIS T8161-1に基づき測定された遮音値を目安とし、必要かつ十分な遮音値のものを選定するよう追加しました。

4. 騒音健康診断の検査項目の見直し

定期健康診断（騒音）における4000ヘルツの聴力検査の音圧を、40dBから25dBおよび30dBに変更しました。

雇入れ時または配置替え時や、定期健康診断（騒音）の二次検査での聴力検査に、6,000ヘルツの検査を追加しました。



改訂資料

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン

キャンペーン期間 9月30日まで



ポータルサイトを活用下さい
教育資料&好事例公開中

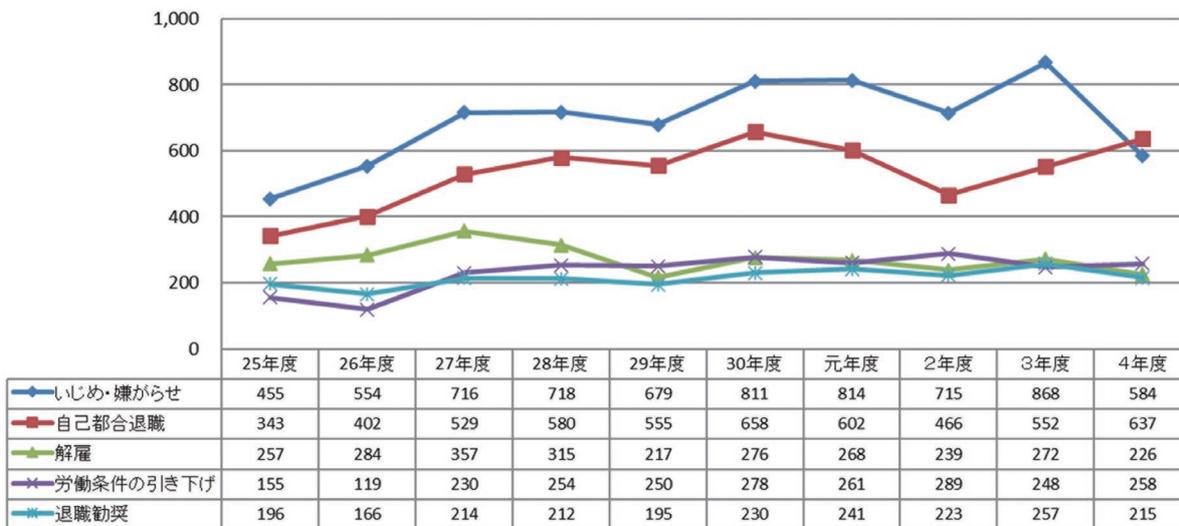


令和4年度の総合労働相談の状況

～ 民事上の個別労働紛争に関する相談内容で自己都合退職が初めて最多 ～

- 総合労働相談件数は10,268件(対前年度比4.6%減)。5年連続1万件超。
- 民事上の個別労働紛争に関する相談は2,463件であり、前年度から5.8%減少している。
- 相談内容別では、「自己都合退職」に関するものが637件(対前年度比15.4%増)で初めて最多となり、次いで、過去10年連続最多だった「いじめ・嫌がらせ」584件(対前年度比32.7%減)となっている。

民事上の個別労働紛争件数の推移



※令和4年4月の改正労働施策総合推進法の全面施行に伴い、(これまで「いじめ・嫌がらせ」に含まれていた)同法上のパワーハラスメントに関する相談は全て(同法に基づく対応となり)別途集計することとなったため、令和3年度以前と令和4年度以降では集計対象に大きな差異がある。

令和4年度の助言・指導の事例

| 事例 | 自己都合退職に関する助言・指導 |
|-------------|--|
| 事案の概要 | <p>申出人(短時間労働者(学生アルバイト))は、事業主に退職の意思を伝えたものの、人手不足を理由に慰留された。そこで、労働局に相談の上、退職日を2週間後と定めた退職届を提出したが、事業主から「次のアルバイトが決まるまでは勤務して欲しい」と言われ、退職届の受け取りを拒否された。</p> <p>申出人は、<u>トラブルなく円満に退職できるよう援助して欲しい</u>として、助言・指導を申し出たもの。</p> |
| 助言・指導の内容・結果 | <ul style="list-style-type: none"> ● 事業主に対し、<u>民法第627条に基づき、期間の定めがない雇用契約は、原則として退職の申し入れから2週間を経過することによって終了する旨を説明</u>し、申出人の希望する日を契約終了日とすることで紛争の解決を図るよう助言を行った。 ● 助言に基づき、事業主は、申出人が退職届に記載した退職日をもって雇用契約を終了することで申出人と合意した。 |

お問い合わせ先 / 宮崎労働局雇用環境・均等室 TEL.0985-38-8821

労働安全衛生法に基づく
免許試験（学科）日程

ゼロ災害 免許取得が第一歩

令和5年10月 ▶▶ 令和6年3月

（注）令和5年6月以降に実施する免許試験の学科試験料は、8,800円（非課税）に変更

| 試験の種類 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------------------|----------|-----|-----|----|----|----|
| 特級ボイラー技士 | 26 | | | | | |
| 一級ボイラー技士 | | | | 29 | | 11 |
| 二級ボイラー技士 | 18 | 9 | 13 | 9 | 7 | 6 |
| ★特別ボイラー技士 | | | | 25 | | |
| ★普通ボイラー技士 | | | | 25 | | |
| ボイラー整備士 | | | | | 2 | |
| ★クレーン・デリック 運転士 | 限定なし | 11 | | 7 | 24 | 7 |
| | クレーン限定 | 11 | 28 | 7 | 24 | 8 |
| | 床上運転式限定 | 11 | | | | |
| | 限定免許解除試験 | 11 | | | | |
| ★移動式クレーン運転士 | | 2 | | 19 | | 13 |
| 発破技士 | | | 6 | | | |
| ガス溶接作業主任者 | | | 6 | | | |
| 林業架線作業主任者 | | | 6 | | | |
| 第一種・第二種衛生管理者 | 5 | 1 | 5 | 11 | 6 | 8 |
| | 25 | 21 | 20 | 22 | 20 | 19 |
| エックス線作業主任者 | | 14 | | 23 | | |
| 潜水士 | | | | | 14 | |

★印は学科試験合格後に実技試験が行われます。
※試験開始時刻15分前から試験の説明をします。

受験申請書提出先 及び 試験場・
お問い合わせ

九州安全衛生技術センター

〒839-0809 久留米市東合川5-9-3
（久留米インターバス停より徒歩約5分）
TEL.0942-43-3381
<https://www.kyushu.exam.or.jp>

（注）令和5年4月1日以降に受験申請書の
受付が開始される実技試験は、受験手数料
の変更がありますのでご注意ください。



お忘れは
ないですか？

労働安全衛生法に基づく免許試験（宮崎地区）

今年度第2回目の宮崎地区出張特別試験が、11月23日（木）勤労感謝の日に
JA・AZMホールで実施されます。

| 試験の種類 | 試験時間 | |
|----------|-------------|----------------------------------|
| 第一種衛生管理者 | 13:30～16:30 | ※ 試験開始時刻 20分前から試験 の説明をします。 |
| 第二種衛生管理者 | 13:30～16:30 | |
| 二級ボイラー技士 | 13:30～16:30 | |

（注1）第一種・第二種衛生管理者及び二級ボイラー技士試験のみ実施
（注2）試験については、JA・AZMホールに問い合わせをしないでください

まだ間に合います！

受験申請書の受付期間は
9月11日（月）～9月29日（金）
（土・日・祝日を除く）
当協会必着です。
（期間外は受付ません。）

免許試験受験申請書の配布先 及び 免許試験受験申請書の提出先

（公社）宮崎労働基準協会 〒880-0024 宮崎市祇園3丁目1番地 矢野産業祇園ビル（TEL.0985-25-1853）



ご案内

テールゲートリフターによる荷役作業向け「特別教育」及び「インストラクター養成講座」の開催について

陸災防宮崎県支部では、標記講習を下記の日程にて実施します。お申込みと問合せ等は下記までお願いします。

記

1. 開催日・内容等

◇ 特別教育

| 日程 | 開催日 | 内容・時間 | 定員 |
|----|--------------|-------------|-----|
| A | 令和5年10月5日(木) | 学科4h + 実技2h | 40名 |
| B | 令和5年11月2日(木) | 学科4h + 実技2h | 40名 |

◇ インストラクター養成講座

| 日程 | 開催日 | 内容・時間 | 定員 |
|----|---------------|---------------|-----|
| E | 令和5年10月24日(火) | 学科5.5h + 実技2h | 40名 |
| F | 令和5年11月28日(火) | 学科5.5h + 実技2h | 40名 |

2. 問い合わせ先

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
宮崎県支部（陸災防宮崎県支部）

〒880-0913 宮崎市恒久1-7-21

TEL.0985-53-6767



令和5年・労災死亡者累計

宮崎労働局 令和5年8月8日現在

| 署別 業種 | 宮崎 | 延岡 | 都城 | 日南 | 計 | 前年同期 |
|----------|----|----|----|----|---|------|
| 製造業 | | | 2 | 1 | 3 | 2 |
| 建設業 | | 1 | | | 1 | 3 |
| 運輸業 | | | | | | |
| 林業 | | | | | | 1 |
| その他 | | | 1 | | 1 | 3 |
| 計 | | 1 | 3 | 1 | 5 | |
| 前年同期 | 3 | 2 | 4 | | | 9 |

令和5年・死亡災害発生状況

宮崎労働局

令和5年7月20日現在

| 番号 | 発生月 | 業種 | 事故の型 | 起因物 | 性別 | 年齢 | 経験期間 |
|----|-----|--------|------------|--------|----|-----|------|
| 5 | 7月 | 食料品製造業 | はさまれ・巻き込まれ | その他の乗物 | 男 | 10代 | 4月 |

災害の概要

沖合にある生け簀で作業を行うため、被災者は、船のヘリに座った状態から生け簀の端（鉄製の歩み板）に乗り移ろうとしたところ、強風による高波で船があおられたため、脚部から海面に墜落し、体が生け簀上部の鉄棒部と船に挟まれ、死亡した。

開催のお知らせ

都城・小林地区

安全衛生推進大会

日時 9月28日(木) 13:10~

会場 高城生涯学習センター

参加申し込み・お問い合わせは、都城支部へ (TEL.0986-24-5603)

日南地区

安全衛生推進大会

日時 10月4日(水) 13:30~

会場 日南市テクノセンター

参加申し込み・お問い合わせは、日南支部へ (TEL.0985-25-1853)

